

私は、政清会を代表いたしまして、議案第 23 号から議案第 29 号までの議案 7 件、令和 2 年度一般会計予算及び各特別会計予算並びに水道事業会計予算及び下水道事業会計予算のすべてに賛成する立場で討論いたします。

令和 2 年度一般会計予算は 515 億 6,600 万円と、前年度比 5.1%、24 億 7,900 万円の増と過去最大の予算規模となっております。歳入の根幹である市税が減収見込みとなるなど、一般財源の確保が厳しい中、「元気で明るい家庭を築ける野田市」の実現に向けて、未来を担う子どもたちへの投資や交通不便地域対策、防災力の向上、野田市の魅力発信など、真に必要な部門への予算配分が行われた適切な予算編成であると評価いたします。

歳入から申し上げますと、市税では税制改正の影響等による法人市民税の減、土地及び償却資産の減による固定資産税の減が見込まれており、市税全体では約 2 億 3,600 万円の減少が見込まれております。市税が減となる一方で、これを補てんする形で臨時財政対策債への振替え分を含めた普通交付税が約 3 億 7,800 万円の増と見込まれています。しかしながら、地方贈与税及び各種交付金も含めた経常一般財源全体としては、消費税率引上げにより増額となる地方消費税交付金を除くと、ほとんど伸びておらず、必要な一般財源の確保が厳しい中、引き続き収支調整のための財政調整基金の繰入を行わなかったが、収支均衡を図るとともに、普通建設事業費が大きく伸びる中、市債のプライマリーバランスも遵守し、財政の健全性にも配慮されたものとなっております。

歳出について申し上げますと、総務費では、忍者企画展やサイクリング事業などによりシティプロモーション事業費が増額計上されるとともに、交通不便地域支援事業、窓口の多言語化対応に係るタブレット導入経費が新規計上されております。

民生費の社会福祉関係では、遠隔手話サービス用タブレットの導入により、

意思疎通支援事業が増額計上されるとともに、基幹相談支援センター等の業務を実施する地域生活支援拠点事業が新規計上されております。

高齢者福祉関係では、継続事業として老人福祉センター大規模改修工事が計上されるとともに、中根地域福祉センター耐震診断委託料が新規計上されております。なお、老人生きがい対策費の記念品・祝金に関しては、御祝いと見守りを兼ねた、より効果的な配布の検討を要望いたします。

児童福祉関係では、継続事業として、子ども館整備事業が計上されるとともに、就学前までの自己負担金を無料化する子ども医療費助成金が増額計上されており、子育てに関する施策の充実が図られております。

衛生費の保健衛生関係では、対象を国民健康保険被保険者から18歳以上の全市民に拡大して実施する健康・スポーツポイント事業が新規計上されております。なお、堆肥においては、長期的な自然環境、循環型社会及び農業、そして収支を踏まえた上での施設の見直し検討を要望いたします。

環境衛生関係では、ごみ分別促進アプリの多言語対応経費が新規計上され、清掃関係では、継続事業として閑宿クリーンセンター解体工事が計上されております。

労働費では、勤労青少年ホーム耐震診断委託料が新規計上されております。

農林水産業費では、湛水防除施設の適正な維持管理を行う適正化事業費が増額計上されるとともに、強い農業・担い手づくり総合支援交付金、産地パワーアップ事業費補助金が新規計上されております。

商工費では、継続事業として道の駅基本計画等作成支援業務委託料が計上されるとともに、商品開発支援事業補助金が新規計上されております。

土木費では、連続立体交差事業及びその関連事業である愛宕駅西口駅前広場等整備費、野田市駅西土地区画整理費及び中野台中根線道路改良事業費が計上

されるとともに、愛宕駅西口歩行者専用道路における駅前美術館や梅郷駅西口駅前広場における街音（まちおん）ライブの実施に向けた準備経費が新規計上され、街のにぎわい創出に資する事業も計画されております。

消防費では、全避難所への発電機設置、備蓄品の充実、防災 Wi-Fi スターションの導入、職員参集や情報共有等に資するメール配信システムの導入、特殊災害救助に活用する無人航空機（ドローン）等の購入経費などが計上されており、災害対応能力の向上に努められています。

教育費の学校関係では、子ども未来教室事業費が拡充されるとともに、4月から野田幼稚園において給食を開始する経費も計上されております。

社会教育関係では、鈴木貫太郎記念館耐震診断委託料が計上され、保健体育関係では、総合公園庭球場改修工事が新規計上されております。

また、国民健康保険、介護保険、次木親野井特定土地区画整理事業及び、後期高齢者医療の各特別会計予算並びに、水道事業会計予算及び、下水道事業会計予算についても、それぞれの目的に沿った適切な予算措置がなされていると評価いたします。

なお、令和2年度予算審査に関する資料の中で、今回は、事務事業の見直しに伴う新規、拡充、縮減、廃止した事業の概要理由、事業費、財源内訳の資料提供を頂き、より質の高い予算審議になったと思います。次回もこの資料提供をお願いいたします。

また、政清会では、なるべく決算審査を踏まえた政策に趣を置いた質疑に努めました。以降もこのような姿勢で臨むことを持ちまして、令和2年度一般会計予算ほかすべての予算に賛成いたします。